ロシア: サハリン・東部鉱山会社がバージを導入

現地報道によれば、東部鉱山会社が発注したフローティング・バージ Emco-1 が、9 月 21 日にサハリン州ウグレゴルスク地区のシャフチョールスク港に到着した。同バージの導入により、7～8 万トンのパナマックス級船舶への石炭積み込みが可能となる。

同社のサハリン島における年間石炭採掘量は、2014 年に 240 万トン、今年は 300 万トン以上の計画。すでに日本、韓国、中国に石炭を輸出しているほか、2015 年にはインド及びミャンマーにサンプルを出荷したとのこと。

（モスクワ事務所　屋敷真理子）

おことわり：本レポートの内容は、必ずしも独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構としての見解を示すものではありません。正確な情報をお届けするよう最大限の努力を行ってはおりますが、本レポートの内容に誤りのある可能性もあります。本レポートに基づきとられた行動の帰結につき、独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構及びレポート執筆者は何らの責めを負いかねます。なお、本資料の図表類等を引用等する場合には、独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構資料からの引用である旨を明示してくださいますようお願い申し上げます。